

科目名	一般教養A2（ビジネスマナー）							年度	2024
英語科目名								学期	後期
学科・学年	放送芸術科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	瀬戸育子		教員の実務経験	あり	実務経験の職種	コンサルタント			
【科目の目的】 本授業を履修する学生は、前期に学んだことを具体化できるようになる。「企業に求められる人材には、論理的思考力・高いコミュニケーション能力が備わっている」ということを理解し、自分自身も身につけようと志すことがねらいである。									
【科目の概要】 後期は実習を中心に進めていく。12月からは会社訪問の身だしなみで授業に臨み実践的な指導を行う。この授業に参加する学生が、インターンシップや就職活動をイメージし、挨拶・言葉遣い・身だしなみ・面接・履歴書(自己PR/志望動機)といったスキルを身につけることを目標とする。									
【到達目標】 この科目では、前期の検定後はインターンシップと就職活動に向けた挨拶・言葉遣い・身だしなみ・立ち居振る舞いを身につけること、履歴書の書き方(自己PR・志望動機)のポイントを理解し作成すること、グループディスカッションを体験しポイントを理解すること、面接動作を身につけることを目標にしている。									
【授業の注意点】 この授業では、ティーチングではなく、学生との2wayコミュニケーションを重視する。キャリアの教育の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(携帯電話の扱い等の詳しい内容は最初の授業で説明)。マナーを遵守できない学生には授業中の途中退出を求める場合もある。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている			レベル3 ふつう				レベル1 要努力	
到達目標A 身だしなみ 振る舞い	社会人として問題がない着こなしで着席の仕方なども乱雑ではない			見た目には問題ない着こなしと態度				ラフな着こなしと集中力のない態度	
到達目標B 面接対応力	どんな方向からの質問であっても「相手が何を求めているか」を理解して適応できる			どんな質問でも素直に答えることができる				自分の言い方でしか対応できない	
到達目標C グループディスカッション	相手の発言を理解し、受け取りつつも自分の意見を言うことができる			言いたいことは言えるが聞くことと理解力に若干難あり				会話が成り立たない	
【教科書】 教科書「ビジネスマナーテキスト」									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 期末試験 70% 小テスト 10% 授業態度 20%									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		一般教養A2			年度	2024
英語表記					学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評 価	目 録
1	ビジネスマナーの基本			第一印象の重要性を理解する		
				ビジネスマナーの基本の五原則の復習をする		
2	就職活動のマナー①			電話対応のマナーを習得する		
				Eメールのマナーを習得する		
3	就職活動のマナー②			手紙・封書のマナーを理解する		
				会社訪問のマナーを理解する		
4	就職活動のマナー③			実践編		
5	自己分析①			自己PR作成の為の棚卸をする		
				自己PRを作成する		
6	自己分析②			志望動機の書き方のポイントを理解する		
				履歴書を作成する		
7	自己分析③			志望動機の書き方のポイントを理解する		
				履歴書を作成する		
8	面接対策①			基本の動作、挨拶を身に付ける		
9	面接対策②			会社訪問の身だしなみで授業に臨む		
				グループディスカッションの実習をする		
10	面接対策③			会社訪問の身だしなみで授業に臨む		
				グループディスカッションの実習をする		
11	面接対策④			会社訪問の身だしなみで授業に臨む		
				面接の流れと心構えを理解する		
12	自己分析			面接動作を実習する		
				会社訪問の身だしなみで授業に臨む		
13	自己分析			履歴書を作成する		
				会社訪問の身だしなみで授業に臨む		
14	後期内容の纏め			会社訪問の身だしなみで授業に臨む		
				履歴書を作成する		
15	期末試験			後期の学習内容を復習し理解する		
				ここまでの内容の確認を行う		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等